

別資料 1. 胚培養士業務実施率

胚培養士業務	実施率 (%)	胚培養士業務	実施率 (%)
精子調整	98.8	精巣組織の処理	38.8
凍結タンクの管理・監視	98.6	バイオプシーの実施	38.6
培養液・培養ディッシュの準備	98.6	各種検体(未受精卵、精子、SEET 液など)移送の患者説明(承諾書受け取り)	36.2
受精確認	98.3	アシステッドハッチング実施の決定	36
胚形態評価	98.3	ART 実施後の結果個別説明	34.8
卵胞液からの卵子の同定(検卵)	98.1	移植胚の決定	33.8
胚融解の実施	98.1	融解胚の決定	30.7
培養室消耗品の管理・発注	97.8	採卵術器械出し	28.8
媒精の実施	97.8	卵子活性化処理実施の決定	28.3
胚凍結の実施	97.8	胚移植術器械出し	27.1
卵子の裸化	97.1	ガスボンベの交換	26.9
配偶子、胚に関するダブルチェック	96.9	ART の概略の説明	26.9
顕微授精の実施	96.9	卵子体外成熟培養の実施	26.4
凍結胚の廃棄の実施	96.6	精子凍結本数の判断	26.1
胚融解後の生存評価	96.4	精子凍結保存実施の判断	25.9
注入する精子の選別	96.1	画像解析システムによる計数・定量判定補助 (スコアリング等)	25.7
培養室消耗品(培養液、dish など) の検討	95.7	移植外筒内への移植カテーテル挿入(移植カテーテルは外筒を超え子宮内に位置)	25.4
精子融解の実施	95.7	追加胚融解の決定	25.4
精液検査	95.4	手術室での精巣組織の受け取り	24.5
液体窒素の発注	95.4	手術室から精巣組織の移動(同一施設内)	24.5
精子凍結の実施	95.2	凍結胚廃棄決定	24.2
凍結配偶子の廃棄の実施	95	凍結配偶子廃棄決定	23.7

人工授精用精子調整	94.2	バイオプシー実施胚の決定	22.8
台帳（紙もしくはデジタル）への記載・入力	94	診療中のカルテ記載補助業務	21.3
冷蔵庫温度管理	94	超音波機器操作補助	19.9
マニュアル作成	93.8	ポンプ採卵の場合の吸引器からのスピッツ管の交換	19.7
移植後のカテーテル内の胚遺残確認	93.3	他施設からの精巣組織の運搬	18.2
卵子の成熟に対する ICSI 実施の判断	92.6	カウンセリング	16.3
培養室機器の検討	91.8	胚移植室への誘導	16.3
培養液等の変更の検討（胚培養液、凍結液など）	91.1	精液検査説明	15.8
ガスポンベの管理	90.9	卵胞フラッシュでのプッシュアウト	15.1
新人への技術指導	90.9	ART 関連検査同意書の取得	14.4
胚の移植カテーテルへのローディング	90.4	手引き採卵の場合の採卵針からの注射器交換	14.1
アシステッドハッチングの実施	90.2	精子凍結実施の決定	13.9
移植カテーテルの胚移植室への移動	89.4	染色標本作成・検鏡	13.2
卵子の形態異常に対する ICSI 実施の判断	88	卵子体外成熟培養の決定	12.2
臨床データ解析業務	84.9	採取血液の遠心分離	10.6
液体窒素の補充	84.9	胚移植実施の決定	9.6
UMIN 登録	84.2	血液細胞(幹細胞等)処理業務	9.4
患者の本人確認(採卵時・移植時など)	82.7	卵子凍結実施の決定	8.2
培養結果などの医療記録(カルテ)への記載	82.5	移植胚数の決定	7.7
培養室消耗品(培養液、dish など) の決定	81.1	卵巣組織凍結の実施	7.7
胚移送(発送、受け取り)	80.1	再バイオプシー実施の決定	7.4
症例ごとの媒精濃度の決定	77.5	患者への問診	7
中堅への人材育成指導	76.7	摘出卵巣の運搬	6.9
移植カテーテルを通じた胚の注入	76.3	病歴(予診)聴取	6.7
卵子活性化処理の実施	75.1	採卵室への患者の誘導	6.7

異常受精卵の継続培養の判断	73.1	卵巣組織の切り出し処理	6.7
培養器メンテナンス(温度、ガス濃度測定など)	72.2	ART 関連薬剤指導	6.7
各種検体(未受精卵、精子、SEET 液など)移送(発送、受け取り)	71.5	摘出卵巣から未成熟卵子の回収	6.5
培養室運営管理指導	69.5	手術室での卵巣の受け取り	6
培養液交換の実施	61.9	胚移植日の決定	5.5
移植カテーテルを通じた培養液の注入	61.2	自家製融解液(胚用)の作成	5.5
卵子凍結の実施	59.5	採卵時のドレープがけ	5
凍結胚の決定	59	内膜受容能検査説明	4.8
卵胞液移動(採卵室から培養室)	58.8	卵巣組織融解の実施	4.6
タイムラプスによる動的評価	56.4	自家製凍結液(胚用)の作成	3.8
卵子融解の実施	56.1	ホルモン検査説明	3.6
培養室機器の決定	54.9	自家製培養液の作成	3.6
研究発表	54.7	自家製凍結液(配偶子用)の作成	3.6
融解する精子の決定	50.8	自家製融解液(配偶子用)の作成	3.6
自治体への提出資料の作成	47.2	胚移植時のドレープがけ	2.9
媒精方法の決定	47.2	ROSI(円形精子細胞卵子内注入)における注入する精子の選別	2.9
卵子紡錘体評価	44.1	胚移植時の患者の消毒	2.6
移植外筒内への移植カテーテル挿入(移植カテーテル位置は外筒内までにとどまる)	43.6	患者バイタル確認	1.9
融解する卵子の決定	43.6	採卵時の患者の消毒	1.9
バックアップ電源稼働定期確認と管理	43.4	移植外筒の子宮内挿入	1.7
胚移送の患者説明(承諾書受け取り)	42.4	DNA 増幅処理	0.24
各種同意書の確認	42.2	検査結果からの判定	0.24
精子有無・生存性の判断	39.3	異数性解析	0